

## おはなし会（紙芝居・絵本）の開催

紙芝居・絵本の読み聞かせを通じて、親子でノーマライゼーション（※1）について考え、障がいのある人の暮らしを身近に感じ、障がいへの理解を深めます。

とき／1月20日（土）

① 11:00～12:00 ② 13:00～14:00

ところ／葦山図書館 幼児図書室

内容／紙芝居・絵本の読み聞かせ

※1 障がい者も、健常者と同様の生活ができるように支援するべき、という考え方

※2 当日、葦山時代劇場では『パン祖のパン祭』が開催されています。

### 「ノーマラ伊豆の国」

#### 活動について

伊豆の国市は、みんなが障がいのことをよく知っている、障がい者に手を差し伸べられる思いやりのある「ノーマラ伊豆の国」をめざして活動していきます。

ノーマラ伊豆の国



## 第53回 鶴ばらい祭

源頼政が退治したと伝えられる、頭は猿、胴体は虎、尻尾は蛇という妖怪「鶴」。その鶴退治の故事にちなんでおこなわれる奇祭です。

長岡中学生による鶴踊りの披露や鶴を追い払い福を呼ぶ餅まき・豆まき、今年は新たに商工会青年部によるくじ引きの出店などを予定しています。

とき／1月28日（日）

14:00～16:00

ところ／湯らっくす公園

※雨天時はあやめ会館3階で開催します。

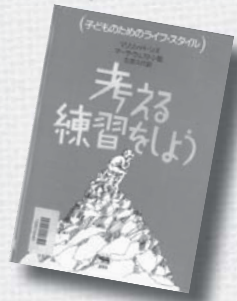
伊豆の国市観光協会 ☎ 055-948-0304



## 図書館だより

今月のおすすめ ～科学道100 ジュニア～

“科学道100”は、ものの見方・考え方を100冊の本から案内し、科学のおもしろさを届ける取り組みです。



『考える練習をしよう』マリリン・バーズ（著）

難しい問題の有効な解決策を導く“ロジカルシンキング”の定番書。先入観をこわし、センスを磨くには。こわばった頭をときほぐす練習問題を多数収録。【中央】



『ロボットの歴史を作ったロボット100』アナ・マトロニック（著）

神話時代の人造人間からSF作品、そして各国が開発するロボットまで。フィクションが描き、科学が実現してきた古代から現代までのロボットを紹介する。【葦山】

### ■ヤングアダルトとは

検索をすると表示される本の場所の一つに「ヤングアダルト」があります。これは、子どもと大人の間つまり中高生くらいを対象にした本を集めたコーナーです。わかりやすく、大人も楽しめる本が多いので、ぜひご利用ください。



図書館カレンダー  
モバイル版QRコード

### ■1月のおはなし会

※いずれも土曜日

中央図書館

13日 11:00～

葦山図書館

13日、27日 14:00～

あやめ会館

20日 9:00～11:00

※この間、いつでも自由にお越しください。

■『たいせつなこと』マーガレット・ワイズ・ブラウン（作）【中央・葦山】

■『アニマリウム』ジェニー・ブルーム（著）【中央】

■『もしも地球がひとつのリンゴだったら』デビッド・J. スミス（文）【葦山】

■『シャクルトンの大漂流』ウィリアム・グリル（作）【中央】

■『世界の科学者12か月』かこさとし（作・絵）【葦山】

■『ぼくが宇宙人をさがす理由』鳴沢真也（著）【中央・葦山】

1月の休館日  
中央図書館 1日（月・祝）～3日（水）、8日（月・祝）、15日（月）、22日（月）、26日（金）、29日（月）  
葦山図書館 1日（月・祝）～4日（木）、8日（月・祝）、10日（水）、17日（水）、24日（水）、26日（金）、31日（水）

開館時間（共通）9:00～17:30 ☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/>

## 文化財通信

その151

守山中世史跡群の歴史を守り伝える

市役所文化財課

☎ 055-948-1428

**市** 内中央部、狩野川右岸に位置する守山（標高約100m）周辺には、北条氏邸跡（円成寺跡）、願成就院跡、伝堀越御所跡の3カ所の国指定史跡が位置しています。

北条氏邸跡（円成寺跡）は、鎌倉北条氏の館跡と、鎌倉幕府が滅びたのち、北条一族の円成尼という女性が菩提を弔った円成寺跡からなります。

願成就院跡は、北条時政が建立した寺院です。時政の依頼で奈良仏師・運慶が造立した国宝運慶作諸仏は、現在まで大切に守り伝えられてきました。平成29年の秋、そのうちのひとつ毘沙門天立像が東京国立博物館の運慶展に出展されたのは、記憶に新しいことかと思えます。

伝堀越御所跡は、室町幕府の出先機関として、將軍足利義政の兄、政知が京都から派遣されて、菅んだ御所です。



守山中世史跡群遠景  
（手前：史跡北条氏邸跡（円成寺跡））

堀越御所は、伊勢宗瑞（北条早雲）によって滅ぼされるまで、約30年間存続しました。これまでの発掘調査では、最大幅推定約100mの池跡が発見されています。

3史跡のほか、周辺地域には、寺社や五輪塔のような石造物など、中世の文化財が多く残っています。これら守山周辺の史跡と文化財を「守山中世史跡群」と総称しています。



保存活用計画策定委員会の状況

中世史跡群保存活用計画の、平成30年度末の策定を目指しています。策定にあたって、歴史学、考古学などの専門家と地元関係者を委員とする、「守山中世史跡群保存活用計画策定委員会」を設置しました。去る平成29年11月10日に第1回の会合を開催しました。今後、「守山中世史跡群保存活用計画」の策定に向けて取り組んでいきます。守山中世史跡群を次世代に確実に伝えるため、市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。